

活動報告

04

2023年8月吉日発行

前橋市議会議員

市村ただみつ

前橋チャレンジャーズ

万巻の書を読むにあらざるよりは
いすくんで千秋の人たるをえん



誰もひとりにしない社会へ向けて

日頃よりご支援を賜り心より感謝申し上げます。市村ただみつです。令和5年5月8日から、新型コロナウイルス感染症の位置付けが「5類感染症」に移行されました。それに伴い、市内各地で地域行事が数年ぶりに開催され、人々が自然に交流し、笑顔を交わす場面を見ることができるようになりました。しかし、私が目指す「誰もひとりにしない社会」の実現は、コロナ以前より潜在化している「孤立」を解決する必要があります。若輩者ですが、真っ直ぐに進んでまいりますので、ひきつづきご指導ご支援をよろしくお願ひいたします。



これまでの活動

城南地域が抱える課題を届け、 速やかな解決を。

城南地域が今よりも少しでも住みやすくなるように、自治会の皆様や他の市議会議員と市役所へ訪問し、市長に要望書を提出しました。地域の生の声を届けることがスムーズな課題解決に繋がると信じています。



西大室町自治会整備要望



荒子町自治会整備要望

学生が 社会に参画する機会を。

不登校について、学校でお話をさせていただく機会が増えています。その中から支援に参加するケースもあり、学生が社会に参画する機会に繋げることができます。



縦横の連携が 前橋を発展させる。

1人ではできることに限界があります。他の市議会議員や県議会議員と情報共有に取り組み、連携を高めていくことが、前橋市の発展と課題解決に繋がっています。





令和5年第2定例会

6月議会にて
以下の質問をさせていただきました。

① 不登校支援について

② 空き家について

③ 道水路管理について

④ 農業について

⑤ サッカー場整備について

⑥ 前橋総合運動公園について

⑦ 社会教育について

⑧ 公共施設の活用について



QRコードから
議会の様子を動画で
ご覧いただけます。

議会質問 PICK UP

サッカー場整備について



建設コストが増加した影響で、着工が遅延し、令和3年度に続き、令和4年度も5億円の現金寄附を受け入れ、今年度以降に総合計画に関連する幅広い事業に活用すること、また整備費の不足額の一部に充当するため、クラウドファンディング型ふるさと納税に取り組む一方で、不足額の一部を市が負担金として支出することも想定していると聞いていますが、事業費や施工業者の選定を含め、進捗状況について伺います。

着工が遅れている状況があることから、サッカー場整備の財源に充てるためにクラウドファンディングを実施すること、また建設費の一部を市が負担金として支出することに加えて、整備後も継続して寄附(寄附合計約24億円)をいただくことなどを盛り込んだ包括協定を6月中に締結予定です。また、今後の計画として、令和5年7月に地鎮祭を行い、令和6年5月にクラブハウス等一部を供用開始すると聞いております。

答弁者
未来創造
部長

新規就農者支援について



農業者の高齢化や、後継者・担い手不足により、農業者の減少が課題となっています。そのため、次世代の農業の担い手確保が求められているところであります。本市においては新規就農者に対する支援として、営農の相談や経費の一部を補助する事業が実施され、就農後の定着や安定的な経営に期待するところですが、令和4年度の支援状況について伺います。

施設野菜や露地野菜の認定新規就農者へ、就農後の定着や経営の確立を図るために、経営開始資金及び農業関連機器等の導入に対する経費の一部を支援いたしました。担い手支援事業補助金としまして3経営体85万3,000円、農業次世代人材投資資金としまして8経営体1,004万7,644円、新規就農者育成総合対策事業としまして1経営体150万円、延べ12経営体に1,240万644円の補助金を交付いたしました。

答弁者
農政部長

市村ただみつ

1985年（昭和60年）生まれ。群馬県前橋市で生まれ育つ。
二之宮小学校、荒砥中学校、県立前橋高校、山梨大学教育学部卒業。
2011年高崎市役所に入庁し福祉や税務、土木等の業務を担当。
2015年にはNPO法人を設立し、母子家庭や不登校等の支援活動を前橋市を中心に実施。元二之宮小学校PTA会長。2児の父。



市村ただみつ事務所

〒379-2117 前橋市二之宮町1308-3

TEL : 080-9398-5372

MAIL : info@tadamitsu-ichimura.com



HP



LINE



YouTube



@tasaedu



市村ただみつ

検索